

財団法人名古屋都市センター経営改善計画

経営改善計画の概要

1 経営方針

まちづくりに関する調査研究事業、情報収集・提供事業及び人材の育成・交流事業を通して、市民、大学、行政など、様々な立場の人々を結び、ともに考え交流して、将来のまちの姿を描き、快適で活力のある名古屋のまちづくりに貢献します。

2 経営改善に向けての課題

- (1) まちづくりの課題を先取りし、その解決の方向を提示する。
- (2) まちづくりを考え、話し合う機会を提供するとともに、その材料となるまちづくりの情報を収集し、提供する。
- (3) まちづくりに関わる人々をつなぎ、まちづくり力を育み、これを高める活動を行う。
- (4) 自主財源の確保に向けて努力するとともに、効率的な経営基盤の確立を図り、名古屋のまちづくり拠点としての使命を果たす。

3 経営改善に向けた取り組み

- (1) 市民、行政、学識者との連携を強め、的確な課題把握と解決の方向を明らかにするとともに、調査研究の成果の活用方策を検討する。
- (2) 常設展示や企画展示、講演会やセミナー等によって、都市やまちの問題を知り、これを身近な問題と捉え、話し合うことができる機会を提供する。またニュースレターやアーバンアドバンス、インターネットによる情報の提供を充実するとともに、まちづくりライブラリーで所蔵する資料、地図情報等の充実を図り、情報発信力を強化する。
- (3) 大学、まちづくり活動組織、まちづくり関係者等とのネットワークを充実し、実際に地域で活動に取り組む人材を育成するとともに、地域のまちづくり活動組織に対する情報提供、相談、助言等の支援を行う。
- (4) 補助金等への依存度合いを抑制し、収入を確保することにより、市民と行政の間に立つまちづくり拠点として、健全な経営基盤を確立する。

4 数値目標

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| (1) まちづくり広場・まちづくりライブラリーへの来館者数 | 110,000 人 |
| (2) ホームページのアクセス数 | 500,000 件 |
| (3) 名古屋市以外からの収入 | 5%以上増収 |
| (4) 会議室利用率 | 60 % |
| (5) 経常経費 | 5%以上削減 |